

第71回男子・第44回女子全日本学生ホッケー選手権大会 新型コロナウイルス対策ガイドライン

1. 目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と感染予防並びに本大会の円滑な実施のため、本ガイドラインを設置する。

2. 本大会に参加できる条件

- ① 体調が優れていること(例:発熱が無い、咳・喉・味覚・嗅覚に異常が無い、体のだるさが無い、等)。
- ② 同居する家族や身近な関係者に感染が疑われる方がいないこと。
- ③ 別添の【健康管理シート】またはアプリ等を利用した体調管理を行っていること(5. ①～②も参照のこと)。
- ④ 大会初日の3日前から前日までに抗原検査又はPCR検査を実施し、陰性であること。陽性であることが判明した者の大会への参加は認められない(4. ①～②に則って行動すること)。競技役員のうち審判員のみ、抗原検査実施の対象とする。
- ⑤ 大会初日の1週間前までに**大学(チーム関係者以外の場合は保健所や医療機関等)からの対外試合参加への自粛要請がないこと**。1週間前以降に当該要請が発令された場合は棄権とし、対戦チームが不戦勝(スコア5-0)となり、次戦に進出する。

3. コロナウイルス罹患者や濃厚接触者が生じた場合の対応

※ 本項の適用期間は大会初日の2週間前から大会最終日の1週間後まで

※ 濃厚接触とは、マスクなど飛沫感染防止の策をとらずに15分以上1m程度の距離で対面した場合を想定

- ① 大学(学生課など)に報告し、指示を受けること。チームスタッフ(監督や部長など)、並びに本大会実行委員長(hockey.intercollege2022@gmail.com)にも連絡し、随時状況を報告すること。チーム関係者以外の場合は、本大会実行委員長へ確実に連絡並びに報告を行うこと。主管団体所定の報告書の様式を活用すること。
- ② 罹患者や濃厚接触者は、大学や保健所、医療機関等の指示に確実に従い、感染を拡大しないような行動を留意すること。

4. 体調管理についてのお願い

本大会の参加には、別添の【健康管理シート】又はアプリ等を使用した体調管理を行う必要があります。

- ① 体調記録データについては2. の対応が必要な場合にのみ活用することとする。
- ② 体調記録が必要な期間は大会初日の1週間前から大会最終日の3日後までとする。

5. 大会運営に関する対応

- ① 試合中ベンチに入っているスタッフ及び選手はマスクの着用を推奨する。但し、選手に関しては、ウォーミングアップ時、試合中、クールダウン時は着用しなくても良い。尚、競技役員のうち審判員は選手と同様の対応、審判員以外はスタッフと同様の対応とする。
- ② 定期的な手洗い、うがい、消毒を徹底すること。
- ③ 会場指定の更衣室を利用し、利用時間は厳守すること。利用時間の終了時には各チームが責任を持って速やかに消毒をおこなうこと。
- ④ ボールサーバーは全ての試合で4名配置する。役割にあたる前に手指消毒をすること。但し、マスクは着用しなくてもよい。
- ⑤ PC時は個人専用の防具(フェイスマスク、グローブ、ニーパッド等)を準備すること。
- ⑥ ドリンクボトル、タオル、コップ等は共有しないこと。
- ⑦ 試合中の担架係について、運営サイドでは用意しない。ケガ等で担架での搬送を要する場合は各チームのベンチ内メンバーで対応すること。

- ⑧ 試合終了後は、各チームが責任を持って速やかにチームベンチを消毒すること。次試合のチームは、前の試合が終了しベンチの消毒が完了した後にTO指示により、ベンチの使用及び試合会場の使用を認める。
- ⑩ コンプライアンス研修会・監督主将会議・開会式はオンラインでの開催とする。
- ⑪ 観客席における観戦を可能とする。また、観客席でのマスク着用を推奨する。尚、各会場の受付では検温を実施するが、その結果により、入場できない場合がある。附表のガイドラインを参照のこと。

6. その他

- ① 本ガイドラインに定めていない事項で新型コロナウイルス対策に関わる事案が発生した場合は、主催団体と主管団体、大会TDにて速やかに協議を行い、判断し、関係者にアナウンスする。
- ② 政府指針の変更や自治体からの要請等、情勢の変化により、主催団体と主管団体、大会TD間の協議にて、本ガイドラインを改訂することがある。

附表 会場における有観客対応ガイドライン

| | |
|--------|--|
| 観客数の上限 | 無し |
| 試合の撮影 | 当該試合チームや取材スタッフを最優先、当該チームと次試合で対戦する予定のチームを次優先とする。 ※撮影場所が混雑している場合等は実行委員会にて調整することがあります |
| 健康管理 | 試合1週間前から、検温を含めた体調管理を各自で実施すること。 |
| 入場時 | 検温、手指消毒、受付掲載の2次元バーコードよりオンラインフォームへ必要事項の記入 ※37.5度又は平熱+1度以上や体調不良が見受けられる場合は入場できません ※チケットに記載する連絡先は、目的以外での利用は致しません |
| 応援スタイル | 声を出しての応援は控え、拍手での応援を推奨。 他者と2m以上の距離を保てない中で会話をする場合はマスクの着用を推奨。 (大会実行委員会または大会TDが不適切と認めた応援については、注意を行う場合がある) |
| 飲食 | 会場内での食事は会話を行わないことを前提に認める。飲料は蓋つきのもの(ペットボトル、缶、タンブラー等)のみ可。 |

以上